

あいみ富有の里



～お知らせ版 第45号～

平成24年 5月 1日発行
あいみ富有の里地域振興協議会
広報誌編集委員会
問い合わせ先 64-3504

fuyuuinosato@town.nanbu.tottori.jp

青空市（春祭り特集）

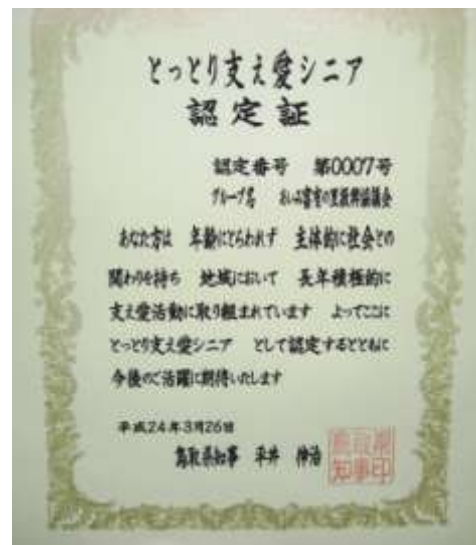
おまたせ致しました！！

青空市 春祭り開催・・・

4月29日（日）青空市・春祭りを「えぶろん」で盛大に開催しました。「えぶろん」を核とした交流拠点を目指し、毎月第2・4日曜日に開催しており、その第一弾として春祭りを実施。

通常の地元産野菜、手づくり豆腐、加工品のほかに、市山区の焼きそば、ポン米、子どもたちとの交流にバルーンアートづくり、防災展示品（消防車・消すぞうくん・地震体験車）、南部太鼓と春祭りにふさわしい多彩な催しとなった一日でした。

（総務企画部）



支え愛シニア事業に認定される

当協議会が行っている「高齢者の見守り活動・災害時の要援護者に対する安否確認・児童の下校時の見守り活動等」が評価され、支え愛シニアとし、て鳥取県知事から3月26日に認定を受けました。

高齢化の進行、独居や夫婦のみの高齢者世帯の増加、交通・買物等の生活利便性の低下など、支援が必要な方々を巡る環境が厳しさを増しており、公的サービスでは解決できない課題を解決するため、新たな支え合いの仕組みの構築が必要となっています。援護が必要な方への「見守り・災害時に速やかに避難・在宅生活支援・安全安心」体制の整備のため、介護基盤緊急整備等臨時特例基金の補助を受けて、地域版防災マップの完成を目指します。（総務企画部）



今年度の事業計画

4月17日の評議会で承認

<基本方針>

1. 地域の特色を生かした個性豊かな地域づくりの推進
2. 地域の連帯意識の向上
3. 地域のことは地域で決める、自己決定・責任の推進
4. 私たち住民が主体の地域づくりの実現

平成24年度重点事業及び方針

自分達で出来ることは自ら行い、出来ないことは行政に提案するという地域振興協議会の原点に立ち、次の事項を重点的に取り組む。

1. 農産物加工施設「えぷろん」の交流拠点化の推進（春祭・感謝祭・青空市・ユニットハウス活用）
2. 路線バスの存続運動の推進（社会実験を継続・検証）
3. JA店舗の存続・発展のため利用促進の啓発（利活用の呼びかけ）
4. 都市部公民館との人的・物的交流の推進（さつま芋・GG大会の相互参加・公民館祭・子ども会）
5. 住民（特に児童・生徒及び高齢者）の安全・安心を図るためのパトロール（通称：青パト）の強化
6. 各集落の防災体制の充実支援（自主防災会・防災マップ・高齢者見守り）
7. 地域住民の親睦・交流の推進（盆踊り&ふれあいF・運動会・GG大会）

（総務企画部）

富有の風

最近、‘古事記編纂1300年’の活字をよく目にする。先日、友に誘われ出雲地方の古事記ゆかりの神社巡りに出かけた。桜は二分咲き、暖かい日差しを受け、友と他愛無いおしゃべりをしながらのウォークは身も心もリフレッシュした感じであった。神魂神社、稲田神社、玉峰神社、揖夜神社・・・初めてお参りする神社が続く。僅かな賽銭でささやかな幸せと今後の健康を祈った。帰ってみると、我が南部町の赤猪岩神社を訪ねるツアー参加者を募集する記事があった。(Y)

行事案内

5月の青空市（運営担当：総務企画部）

日時：5月13日（日） 27日（日） 15:00～17:00
場所：えぷろん

えぷろんユニットハウス組み立（ボランティアを募集・・・）

日時：6月2日（土）基礎づくり（午前中）
6月3日（日）組み立（終日）

笹まきづくり（ふれあい部主催） 小学生児童対象
日時：6月2日（土）13:30～えぷろん

事務局から・・・

花植えボランティアをして頂ける方を募集！
◎家庭で増えた花・球根等がありましたら（富有の里花壇に植えたいと思いますので）
譲ってください。

速報!

平成24年度鳥取県地域「支え愛」事業補助金
128万円交付決定（4月24日付け）

